

S32

I/O Box with 32 Remote-Controllable Midas Preamps,
16 Outputs and AES50 Networking featuring
Klark Teknik SuperMAC Technology

JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご確認ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたしません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Oberheim、Auratone、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2021 無断転用禁止。

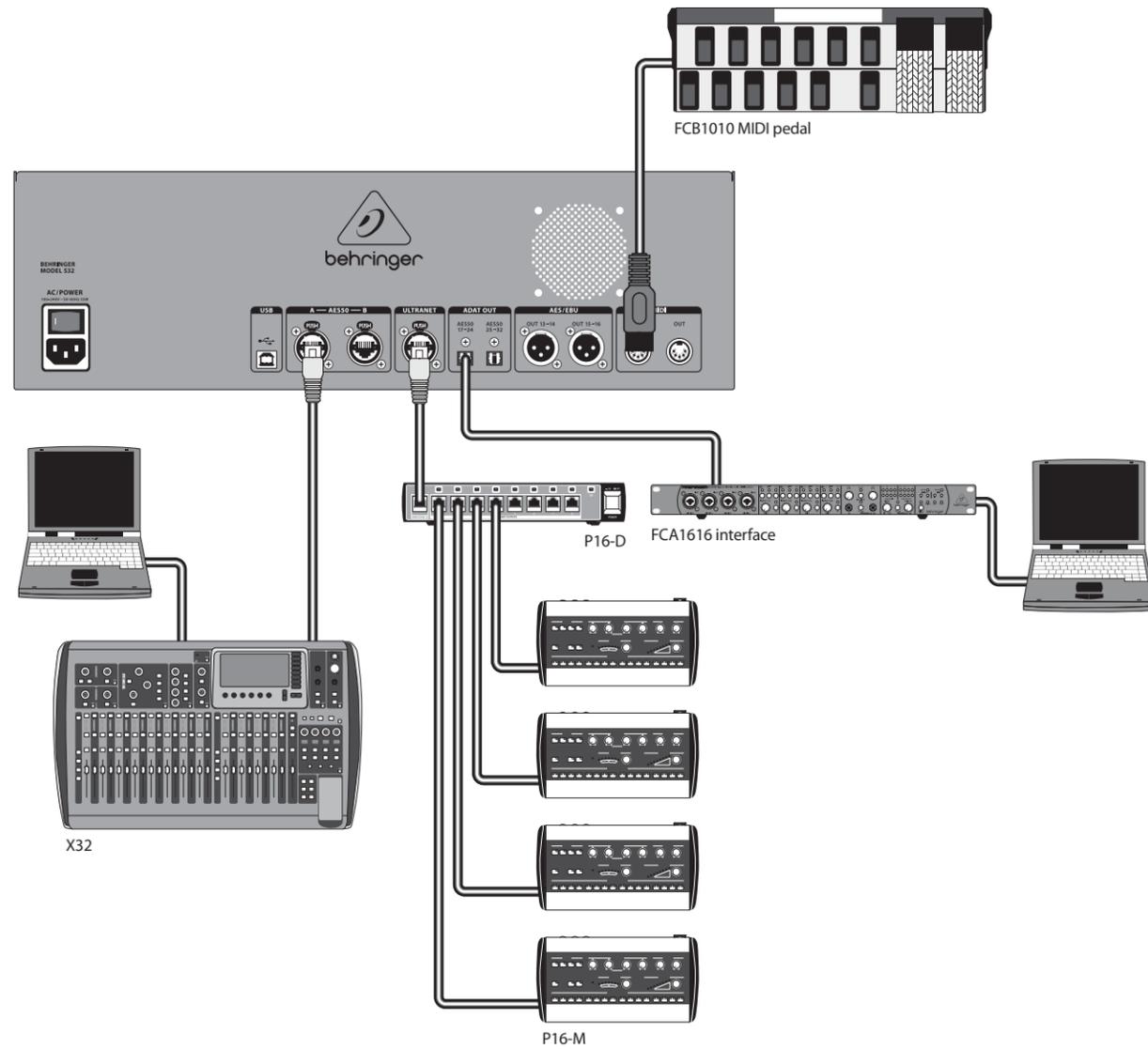
限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 musictribe.com/warranty にて詳細をご確認ください。

S32 フックアップ

ステップ 1: フックアップ

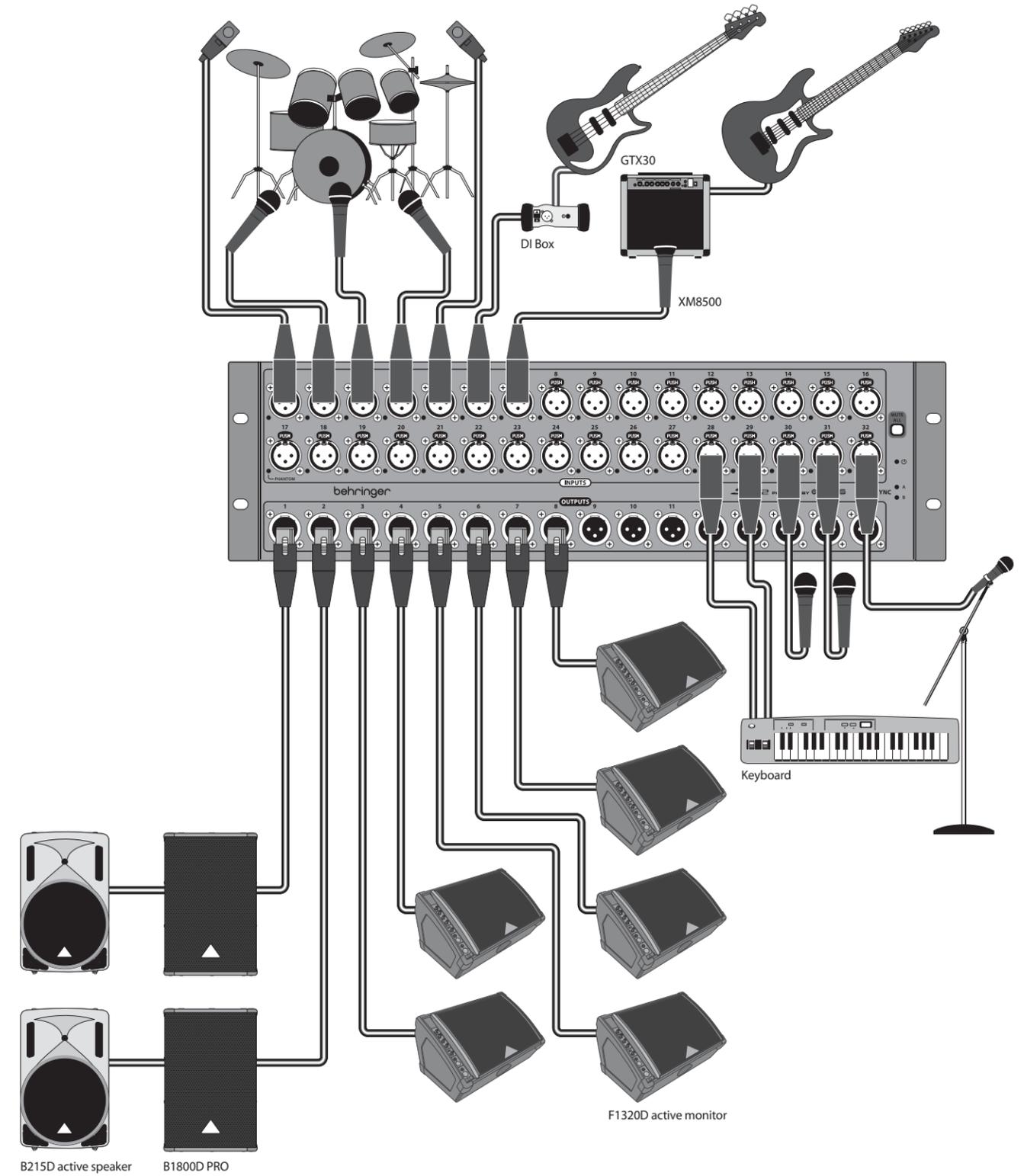
S32 リアパネル接続



X32 と S32 ステージボックス間の AES50 接続:

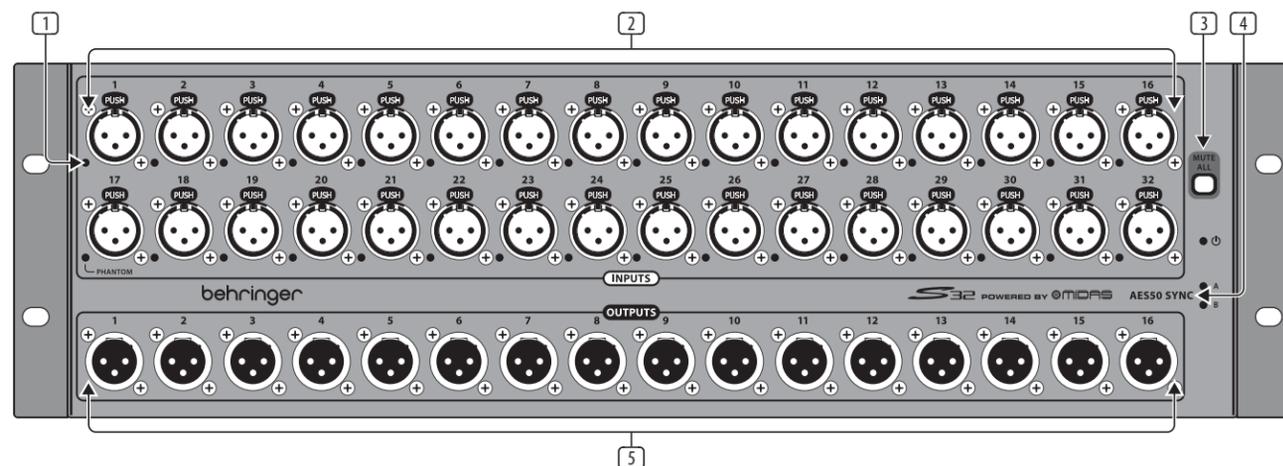
- CAT-5e シールド、イーサコム ターミネーションタイプ
- ケーブルは最長 100 メートル (330 feet) まで

S32 共通接続



S32 コントロール

JP



ステップ 2: コントロール

- ① 特定チャンネルに 48V 供給した際にファンタム LED は点灯する。
- ② Midas 設計マイク / ライン入力 XLR バランス・オス・プラグで接続します。
- ③ MUTE ALL ボタン PAシステムがオンになっている時、全出力をミュートすることで、安全にケーブルの抜き差しがおこなえます。XLR 入力 1-32 に配線する際は、ボタンを押したままの状態にしてください。ボタンを解除するとすぐにボタンの LED が消え、入力端子が再び有効になったことを示します。
- ④ AES50 SYNC LED いずれかの AES50 ポートでクロック同期が適切に行われていると、緑色に点灯します。赤色の場合 AES50 接続は同期されておらず、点灯しない場合は AES50 が接続されていないことを示します。
- ⑤ XLR 出力 1-16 AES50 ポート A の信号 1-16 を出力する端子で、XLR バランス・メス・プラグで接続します。
- ⑥ POWER (電源) スイッチ ユニットの電源のオン / オフを切り替えます。
- ⑦ USB 入力 USB B タイプ・プラグを接続し、PC 経由でファームウェア・アップデートをおこないます。
- ⑧ AES50 ポート A およびポート B Neutrik etherCON (ノイトリックイーサコン) 互換の端子を持つ、Cat-5e 対応シールド Ethernet ケーブル経由で、SuperMAC デジタル・マルチチャンネル・ネットワークへ接続します。注意: クロック・マスターは、通常デジタル・ミキサーですが、必ず AES50 の ポート A に接続し、追加のステージ・ボックスをポート B に接続します。
- ⑨ ULTRANET ポート 16 の AES50 チャンネル、33-48 を、シールド CAT5 シングル・ケーブルで、Behringer P16 パーソナル・モニタリング・システムへ送ります。
- ⑩ ADAT OUT (ADAT 出力) ジャック AES50 チャンネル 17-32 を、オプティカル・ケーブル経由で外部機器に送信します。
- ⑪ AES/EBU 出力 AES50 チャンネル 13/14 および 15/16 を、デジタル入力装備の機器へ送信します。
- ⑫ MIDI IN/OUT (MIDI 入力 / 出力) ジャック標準 5 ピン MIDI ケーブルを接続し、X32 コンソールとの間で MIDI コミュニケーションをおこないます。

S32 出力構成

S32 出力信号

| Outputs > mixer: | 44.1/48 kHz clock sync | Analog XLR out 1-16 | AES/EBU (AES 3) | ADAT OUT (Toslink) | P-16 Ultramet Personal Monitoring with Turbosound iQ control |
|-------------------------|------------------------|----------------------|-------------------------------|-------------------------------|--|
| connected to S32 port A | AESS0 port A | = AESS0-A, ch01-ch16 | = AESS0-A ch13-ch14 ch15-ch16 | = AESS0-A ch17-ch24 ch25-ch32 | = AESS0-A ch33-ch48 |

技術仕様

| 出力信号 | |
|--|--|
| A / DD / A 変換 (Cirrus Logic A / D CS5368、D / A CS4385) | 24 ビット @ 44.1 / 48 kHz、114 dB のダイナミックレンジ |
| ネットワーク I/O レイテンシ (ステージボックス入力>コンソール処理* >ステージボックス出力) | 1.1 ミリ秒 |
| コネクタ | |
| MIDAS、バランス XLR によって設計されたプログラム可能なマイクプリアンプ | 32 |
| ライン出力、バランス XLR | 16 |
| AES / EBU 出力 (AES3 XLR) | 2 |
| AESS0 ポート、SuperMAC ネットワーキング、NEUTRIK etherCON | 2 |
| ULTRANET 出力、RJ45 (電源なし) | 1 |
| MIDI 入力 / 出力 | 1/1 |
| ADAT 出力、Toslink | 2 |
| システムアップデート用の USB ポート、タイプ B | 1 |
| マイク入力特性 | |
| プリアンプの設計 | マイダス |
| 入力インピーダンス XLR、アンバル。 / バル。 | 5 kΩ / 10 kΩ |
| 非クリップ最大入力レベル、XLR | +23 dBu |
| THD + ノイズ、20 dB ゲイン、0 dBu 出力 | <0.008% (<0.006% A 加重) |
| ファンタム電源、入力ごとに切り替え可能 | 48 V |
| 等価入力ノイズレベル、XLR (入力短絡) | -128 dBu |
| CMRR、XLR、@ 20 dB ゲイン (標準) | > 70 dB |
| 入出力特性 | |
| 周波数範囲、@ 48 kHz サンプルレート、0 dB~-1 dB | 10 Hz~22 kHz |
| ダイナミックレンジ、アナログマイク入力からアナログ出力 (標準) | 104 dB |
| A / D ダイナミックレンジ、マイクプリアンプおよびコンバーター (標準) | 106 dB |
| D / A ダイナミックレンジ、コンバーター、出力 | 106 dB |
| クロストーク除去 @ 1 kHz、隣接チャンネル | 100 dB |
| 出力特性 | |
| 出力レベル、XLR、公称/最大 | +4 dBu / +21 dBu |
| 出力インピーダンス、XLR、アンバル。 / バル。 | 75Ω / 75Ω |
| 残留ノイズレベル、XLR | -83 dBu (-85 dBu、A 加重) |
| デジタルイン / アウト | |
| AESS0 SuperMAC ネットワーキング @ 48 または 44.1kHz、24 ビット PCM | 2x 48 チャンネル、双方向 |
| AESS0 SuperMAC ケーブル長、CAT5e シールド** | 100 メートルまで |
| ULTRANET ネットワーキング @ 48 または 44.1kHz、22 ビット PCM | 1x 16 チャンネル、単方向 |
| ULTRANET ケーブル長、CAT5 シールド | 75 メートルまで |
| ADAT 出力 @ 48 または 44.1 kHz、24 ビット PCM | 2x 8 チャンネル、単方向 |
| Toslink オプティカル、ケーブル長 | 5 m、標準 |
| AES / EBU 出力 @ 48 または 44.1 kHz、24 ビット PCM | 2x 2 チャンネル、単方向 |
| XLR、110Ω バランス、ケーブル長 | 5 m、標準 |
| 力 | |
| スイッチモードオートレンジ電源 | 100~240 V (50/60 Hz) |
| 消費電力 | 55 W |
| 物理的 | |
| 標準動作温度範囲 | 5°C から 40°C (41°F から 104°F) |
| 寸法 | 483 x 242 x 138 mm (19 x 9.5 x 5.4") |
| 重量 | 5.6 kg (12.4 ポンド) |

*挿入効果を除くすべてのチャンネルおよびバス処理が含まれます

**Klark Teknik NCATSE-50M を推奨

注: ライブパフォーマンスまたはレコーディングの状況で製品を使用する前に、特定の AESS0 接続が安定した動作を提供することを確認してください。AESS0 CAT5 接続の最大距離は 100m / 330 フィートです。安全マージンを確保するために、可能な限り短い接続の使用を検討してください。2 本以上のケーブルを延長コネクタと組み合わせると、AESS0 製品間の信頼性と最大距離が低下する可能性があります。シールドなし (UTP) ケーブルは多くのアプリケーションでうまく機能する可能性があります。ESD の問題に対する追加のリスクが伴います。すべての製品が 50 m の Klark Teknik NCATSE-50M で指定されたとおり動作することを保証し、同様の品質のケーブルのみを使用することをお勧めします。Klark Teknik は、非常に長いケーブル配線が必要な状況向けに、非常に費用対効果の高い DN9610 AESS0 リピーターまたは DN9620 AESS0 エクステンダーも提供しています。

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

- 1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:**
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。
- 2. 故障:** MusicTribe ディーラーがお客様のお近くにはないときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の MusicTribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。
- 3. 電源接続:** 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

We Hear You